



多可町子育てふれあいセンター

2024年 9月

にこにこ通信



子育てふれあいセンターは・・・

就学前乳幼児（0～5歳児）のおられる家庭の子育て支援を行っています。

ふれあいの場・であいの場・まなびの場として、たくさんの方に利用していただきたいと思います。

ぜひ、みなさん気軽に、遊びに来てくださいね。

利用時間について

月～金・日曜（土曜・祝日・年末年始除く）

午前9時～午後4時

★運動広場は、いつでも利用できます。



水あそび&カレーづくり

さくらんぼ
(多胎児)
サークル

7月21日(日)

多胎児をもつ家庭を対象とした「さくらんぼサークル」の活動をご紹介します。多胎児ならではの育児の悩みや喜びを共有し、情報交換をしています。また、日曜日に開催することで、保護者1人で複数人の子どもを連れてくる大変さが減り、複数の保護者で育児ができ、気持ちに余裕ができます。

お出かけするのも大変なことが多い多胎児さんも、この日はめいっぱい楽しめたようです。



水であそぼう



動きがシンクロ
しちゃうフシギ

帰る頃には仲良しに。
「お姉ちゃんが抱っこ
してあげる！」

カレーづくり



子育てに悩んだ時は・・・

子育てふれあいセンター
職員

子育てに関する悩み
ちょっと誰かと話したいな・・・
気軽にお越しください！

こども未来課
家庭支援員

家庭や子どもを取りまく
生活環境の悩み など

☎32-2385

アスパルきっず ☎32-5121

保健師

子どもの成長や
健康に関すること

気軽に相談に行けますよ！

栄養士

離乳食や子どもの
食生活に関すること

☆多可町子育てふれあいセンター <Email>kosodate@town.taka.lg.jp

〒679-1114 多可町中区岸上 224-17 TEL:(0795)32-2816 / FAX:(0795)32-2817

9月の予定

★活動場所・内容の変更、臨時休館等のお知らせは、HP または LINE 公式アカウントをご覧ください。

ホームページ

LINE 公式アカウント



日	月	火	水	木	金	土
1 ・れもんの木 C 子育てふれあいセンター	2	3 ・R3～4年度生まれあつまれ～ 「敬老の日プレゼントづくり」 子育てふれあいセンター	4	5 ㊦ おでかけひろば 古民家 Kotonoha (加美区三谷)	6 ・R5年度生まれあつまれ～ 「敬老の日プレゼントづくり」 子育てふれあいセンター	7
8	9 ㊦ 赤ちゃんひろば アスパル	10 ☆ 命の授業 中町南小学校	11 ㊦ みんなのひろば 「地域のひととの交流」 中村町コミュニティセンター	12	13 ☆ 食育教室 交流会館	14
15 ㊦ うんどうひろば 「親子リトミック」 加美プラザ	16 敬老の日	17 ・R3～4年度生まれあつまれ～ 「お散歩しよう」 子育てふれあいセンター	18 ・ぽかぽか C 子育てふれあいセンター	19	20 ・R5年度生まれあつまれ～ 「座談会」 子育てふれあいセンター	21
22 秋分の日	23 振替休日	24 ㊦ ベビーマッサージ アスパル ☆ マタニティひろば アスパル	25 ♡ 2 か月教室 アスパル	26 ・ユニキッズ C 子育てふれあいセンター	27 ㊦ 学習会 「よく生きるために」 ベルティホール ☆ てととひろば 子育てふれあいセンター	28
29 ☆ さくらんぼサークル (多胎児サークル) 「防災うどんかい」 中プラザ	30	★「年度別親子あつまれ～」「自主サークル活動」の内容については、在宅家庭配布の『ぽかぽかたより』をご覧ください。				

日曜日のイベントです！



☆ うんどうひろば・・・申込必要（チラシあり）

と き： 9月15日（日）10：00～11：00
 ところ： 加美プラザ 大ホール
 内 容： 親子リトミック
 講 師： 内橋 愛 氏・笹倉 小百合 氏
 （スタジオ・ベル・ファンタジー）
 ＊音楽にあわせて、体を動かす楽しさを
 いっぱい味わいましょう。

多胎児サークル「さくらんぼサークル」活動のおしらせ

『ミニ防災運動会』・・・申込不要

と き： 9月29日（日）10：00～11：30
 ところ： 中プラザ
 持ち物： お茶 動きやすい服装でくださいね！
 ＊防災にちなんだ競技を取り入れた運動会
 を楽しみましょう。

今後のおしらせ



第5回たかっこフェスタ

と き： 10月20日（日）9：20～11：30
 ところ： アスパル

＊毎年恒例の遊びのコーナーに加えて、新たに
 いろいろな体験ができるコーナーを計画して
 います。おたのしみに！！



ボランティアサークル

れもんの木



医療的ケア児・難病の子どもとその家族の居場所です。
 詳しいことを知りたい方は、センターへご連絡ください。

と き： 9月1日（日）10：00～11：30
 ところ： 子育てふれあいセンター
 内 容： ハーブでスプレーボトルづくり
 ＊ボトル代は、実費負担です。

赤ちゃんが参加できます！



☆赤ちゃんひろば・・・申込不要

と き： 9月9日（月）10：00～11：30

ところ： アスパル

内 容： 身体測定・スキンシップあそび
情報交換・フリートーク

持ち物： 母子手帳

★今月のゲストサポーターは・・・★

あひさまにこにこクリニックの看護師さんです。

*都合により変更になる場合があります。



☆ベビーマッサージ・・・申込不要

と き： 9月24日（火）10：00～11：30

ところ： アスパル

講 師： 藤原 彩美さん

（わらべうたベビーマッサージインストラクター）

持ち物： バスタオル・レジャーシート（一人用）
水分（ミルク・お茶 など）



*予防接種後 48 時間は、できませんので、
気をつけてください。

誰でも参加できます！



☆おでかけひろば・・・申込不要

と き： 9月5日（木）10：15～11：30

ところ： 古民家 kotonoha（加美区三谷）

音楽の集い【プログラム】

楽器演奏 オカリナ・バイオリン・ハンドベル
歌いましょう 「花は咲く」「いのちの歌」
エプロンシアター 「三びきのこぶた」
人形劇 「ぐりとぐら」
小椋さん夫婦の演奏

☆命の授業協力・・・申込必要

と き： 9月10日（火）10：15～11：30

ところ： 中町南小学校

持ち物： 母子手帳（可能な人）

- ・小学生からの質問タイム（妊娠・出産・育児 など）
- ・乳幼児とのふれあい体験

多可学園との連携事業

☆学習会・・・申込必要/託児あり

と き： 9月27日（金）10：15～11：30

ところ： ベルディーホール

内 容： 講演「よりよく生きるために」

講 師： 松山 照紀さん（不徹寺 住職）

持ち物： お茶

*駆け込み寺の庵主さんのお話しです。
兵庫県姫路市の尼寺にて、多くの人たちの
悩みに耳を傾け、寄り添い続けておられる
松山さんのお話から、自分らしい人生を
生きるヒントが見つかるかもしれません。

*託児希望の方は、お子さんの荷物をひとつに
まとめてご持参ください。

☆てとてとひろば（発達相談の日）・・・申込必要

と き： 9月27日（金）10：00～11：30

ところ： 子育てふれあいセンター

講 師： 市位 葉子さん（学校心理士）

*いっしょに遊びながらお子さんの様子を
見て、アドバイスしていただきます。

☆みんなのひろば・・・申込不要

と き： 9月11日（水）10：00～11：30

ところ： 中村町コミュニティセンター

内 容： 地域の人たちとの交流

持ち物： お茶

*百歳体操を一緒にした後は、運動会あそ
びを楽しみましょう。

*令和 5～6 年度生まれの赤ちゃんとお母
さんも、ぜひ参加して、たくさんの人と
ふれあう機会にしてくださいね！

☆食育教室・・・申込必要 定員 12 組

と き： 9月13日（金）10：00～12：30

ところ： 交流会館

内 容： 手作り味噌を味わおう！

持ち物： エプロン、三角巾、お茶

参加費： 大人 300 円、子ども 200 円

*昨年、味噌づくり体験をしたお味噌が、
できあがっています。それを使った味噌
汁を味わってみましょう。

*味噌づくり体験をされた人は、後日ご都
合のいいときに、持ち帰り用の容器をセ
ンターへご持参ください。

マタニティひろば

妊婦さん同士、おはなししましょう。

と き： 9月24日（火）10：00～

ところ： アスパル 会議室 2（1 階）



ボランティアサークル「ユニキッズ」

と き： 9月26日（木）13：00～15：00

ところ： 子育てふれあいセンター

内 容： お話ししましょう

申込みは、すべて
こちらからできます。



学習会

8/23 開催より

「子どもの困った行動の裏側

～子どもの気持ち

みんなで考えてみませんか～」



講師：Weaving

訪問看護ステーション

中川 成美 氏

看護師でもあり、児童発達支援士でもあり、発達障害コミュニケーションサポーター、上級心理カウンセラーでもある中川さん。現在は、小児発達、不登校訪問看護にたずさわっておられます。子どもの様々な“困った行動”を解決されてきた経験を元に、今、悩みながら子育てしている保護者の方にお話していただきました。

癇癢（かんしゃく）

言葉で伝えることが苦手⇒癇癢

⇒良い事が起こった、嫌な事が減った

（お母さんが声をかける＝刺激）

⇒同様な行動が起きやすくなる

※刺激が多くなればなるほど、

癇癢の時間は長くなる

～癇癢が始まったらどうすればよいか～

- ① 本人の身の回りの危険な物（投げる物、ハサミなど）をかたづける
- ② 静かになるまで反応せず待つ
- ③ 落ち着いたら、そばに行き、共感の声かけ（例：お菓子ほしかったね、食べたかったね、買えなくて悲しかったね）をする

※共感することで、子どもが自分の力で気持ちに折り合いをつけられたと自信をもつようになる

困った行動の裏側に、何の問題が隠れているかを考え、未発達な感覚を補う遊びを取り入れてみましょう。

感覚統合の理論に基づく、下記のような方法があることを知っておくと、子育てがぐんと楽になる。

↓
じっとして居られない場合↓
トランポリン、ハンモックなど大きな揺れが感じられる遊び

↓
特定の肌触りに執着する場合↓
砂・水遊び、小麦粉粘土、スライムなど触覚を感じられる遊び

↓
友達を強くたたいたり、押したりする場合↓
相撲ごっこ、「だるまさんがころんだ」等、筋肉や関節の感覚を十分使う遊びなど

二次障がいとして・・・

困った行動に対して、大人に「ダメ」と禁止されてばかりだと、自己肯定感が下がり、不登校になったりすることもある。

反対に「自分でできた」という経験が増えると、自己肯定感が上がっていき、自分でできることが増えていく。

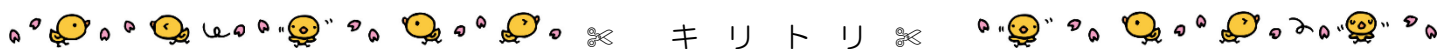
例）友達の家を見ると、チャイムを押してしまう衝動を抑えられない子がいた。チャイムを押すことを叱って止めさせるのではなく、チャイムを押さなかったときにほめることで、「できた」と思える。今では、その子は友達に手紙を書いて、その家に持って行くようになった。

参加者の感想

☆子どもの困った行動によって、自分が思うように動けないと、イライラしてしまっていました。行動だけを見るのではなく、その裏側にある子の思いを考えること、思いに寄り添うことが大切だなと思いました。子どもの困った行動は注意するのに、できていること・良い行動はできて当たり前だと思ってしまいスルーしていましたが、素敵な行動・言葉は「すごい！」とほめていきたいです。

☆かんしゃくをどうにかしようとするのが(子どもの)刺激になってしまっていました。「かんしゃくがあることはいいこと」と、プラスに考えようと思います。子どものいいところを見つけ、ほめる練習をすることが母にも必要だと思いました。他者と共有・共感することで発散できました!!

☆先生の言葉の中で「つい未来の不安ばかりに目がいってしまうけど、今もみてあげることが大事」と言われて、はっとしました。「その通り」と思いました。



子育てふれあいセンターへのご意見、おたよりの感想など、自由に記入いただき、お寄せください。事業・活動の参考にさせていただきます。 ☆センターの“にこにこポスト”に入れてね!